

新製品情報

日本製トラベルバッグブランド「PROTECA（プロテカ）」

ナナメ引きができるスーツケース『フリーウォーカー』より
数量限定柄が登場します。



[2016年8月上旬より販売開始]

バッグ&ラゲージメーカーのエース株式会社（本社：東京・渋谷区 代表取締役社長：森下宏明 以下、エース）は、**国産スーツケースブランド「プロテカ」**より、ナナメ引き（2輪タテ走行）が可能なハードケース「プロテカ フリーウォーカー」から数量限定「ヘリンボーングレー」を2016年8月上旬より直営店をはじめ、全国有名百貨店、専門店にて順次販売することを発表致します。

◆なぜ〈ナナメ引き〉ができるスーツケース生まれたのか？

キャリーケースの普及に伴い、人とキャリーバッグの接触事故が相次いだことから、2009年に独立行政法人 国民生活センターがはじめて注意喚起するなど、社会的な問題となってきました。そこでエースは2010年より、製品カタログにトローリーバッグのマナーマークを採用。（*1）トローリーの使用マナーを積極的に謳い始めました。

主なキャリーバッグの事故として、駅や空港など人の集まる場所で、自身のスーツケースが他人の足をひいてしまったり、ぶつけてしまったりする接触事故のほか、エスカレーターや階段からの落下事故などが挙げられます。昨今では、鉄道や航空各社などでも注意を呼びかける程です。



（*1）マナーマーク

キャリーバッグは思っている以上に長さを取っており、特に人の多い混雑している場所では、視界に入らなかったり、気づかれにくい為こうした事故が起きています。そこでエースは「**使う人にも優しく軽快に走行でき、なおかつ安全なスーツケース**」というコンセプトのもと、身体に沿ってより密着させた状態で引くことのできる〈ナナメ引き〉のできるスーツケースを開発するに至りました。それがプロテカの「フリーウォーカー」です。

◆まわりに優しい〈ナナメ引き〉徹底検証！

ナナメ引き（2輪タテ走行）を可能にしたことで、**使用する人とスーツケースの距離が短く**なり、横引き走行と比較し、**体により密着させた状態でスーツケースを引くことができるため**、接触事故などのトラブルを最小限にすることができます。また、**キャスターストッパー付きのため**、**落下による事故も防止**できます。周りへの配慮と駆動性を高めたモデルであるこの人気シリーズ「フリーウォーカー」に、クラシックな秋旅をイメージした「ヘリンボーングレー」を数量限定で販売します。



※展示会時の写真。オレンジは既存色です。

驚きの3WAY走行



ナナメ引きは身体に沿わせ、密着させて持ち運ぶことが可能。
「フリーウォーカー」は使用シーンにあわせて、最適なスーツケースの引き方ができます。

《本件に関するお問合せ》

エース株式会社 マーケティング部 山田 絢音
TEL:03-5843-0607 FAX:03-5843-0608 MAIL:a-yamada@ace.jp

《クレジット》

ブランド名：(欧文)PROTECA (和文)プロテカ
読者問合せ先：エース 03-5843-0606

*仕様や価格等に変更が生じる可能性がございます。

◆◆商品情報◆◆◆

Free Walker

フリーウォーカー

身体の側面に沿って2輪で引く「ナナメ引き走行」が可能な人気ハードラゲージ「フリーウォーカー」から、シックで落ち着いた印象の“ヘリンボーングレー”が限定色として登場します。



限定カラー

02. ヘリンボーングレー
2016年8月上旬発売開始

シックなボディデザインが
上質な旅へと誘います。



イメージです

画像：02528-02（縦75cmサイズ）

商品スペック

サイズ（縦×横×奥行き、外寸）	重量	容量	価格（税抜）
55×35×25cm	2.9kg	31L	59,000円
64×43×28cm	3.5kg	53L	66,000円
75×51×31cm	4.3kg	84L	75,000円

《素材》 ポリプロピレン

《カラー》リーフメタリック■ ロイヤルブルー■ パールホワイト□
ブロンズオレンジ■ ブライトレッド■

※既存カラーは2015年3月より販売しています。

プロテカ プレミアムケア（3年保証つき）

日本製

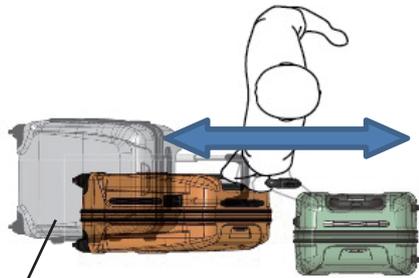
開発ポイント①他の人への配慮に対するストレスの軽減

3WAY走行

シーンにあわせて、
自在な引き方（走行）が可能



コンパクトに走行できるタテ引きとナナメ引きの
切り替えが容易な為、接触事故を減少させ、
安全性を高めることが可能。



ヨコ引き走行時では、急に止まった際に後ろの人にぶつかる危険性が高い

□安心のキャスターストッパー



OFF



ON

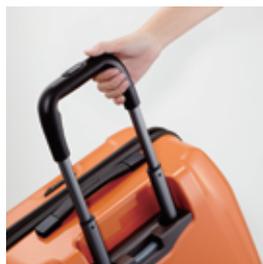
手元のスイッチで、キャスター
のストッパーをかけられる構
造。エスカレーターでの落下
を防止し、安全性を向上。
電車をはじめとする公共交通
機関でも威力を発揮します。

開発ポイント②走行性に対するストレスの軽減



※アフォードハンドル
「与える」の意。
説明なしでも直観的に行為・
操作できるよう促す意として、
ネーミングしています。

□ナナメ引きしやすいよう設計されたハンドル



本体を体に引き寄せる持ち方に誘
導するハンドル形状。ななめ引き
する際、ハンドルが手に馴染み易
いように設計しています。グリップ
性の高い特殊な構造で、ストレス
なくスーツケースを引くことができ
ます。

□安定性を高めたフォルム



底部に重心を持たせることで安定性を高めた台形
フォルム。ナナメ引きした際の走行安定性を高め、
ふらつきを軽減させる為に、キャスターの取り付け
位置を最大限まで外側に配
置しています。また路面と
スーツケースが接触するこ
とを防ぐため、キャスターの
コーナー部に傾斜をつけ、
解消しています。

*仕様や価格等に変更が生じる可能性がございます。

《本件に関するお問合せ》

エース株式会社 マーケティング部 山田 絢音
TEL:03-5843-0607 FAX:03-5843-0608 MAIL:a-yamada@ace.jp

《クレジット》

ブランド名：(欧文)PROTECA (和文)プロテカ
読者問合せ先：エース 03-5843-0606

◆◆What's Proteca?

2005年にデビューした、エースの代表的なトラベルバッグブランド。
「Protect(守る)」「Technology(技術)」「ACE(エースの理念)」の造語。
プロテカのハードスーツケースの全てが北海道・赤平工場の徹底した品質
管理の下で製造され、「究極の国産ラゲージ」として市場で販売されています。



◆◆Products

ブランド10周年の2014年、デザインオフィス「nendo」代表の佐藤オオキ氏をプロテカのクリエイティブディレクターに迎え、翌15年にブランドを刷新しました。

[代表的な商品 (一部)]

360 スリーシックスティ

佐藤オオキ氏監修のもとデザインされた画期的なファスナー仕様のハードケース。上下、左右の4方向(360度)から使用環境に合わせて開くことのできる、今までにないスーツケースです。また内装は、収納スペースを片側に集約することでデッドスペースを作らず、荷物を効率的に収納することができます。高い利便性を追求し実現した新時代・スーツケースです。

[7色4型、55,000円～70,000円+税、発売中] ※2015年グッドデザイン賞受賞



◆◆Premium Care

お客様に未永くご愛用いただけるように、プロテカスーツケースには3年間の製品保証がついています。
業界初となる、通常使用での破損に加え、航空会社による移動時の破損も無償修理の対象となります。
(2015年3月以降に発売された新製品が対象) 3年の期間内であれば何度でもこの保証サービスを受けることができます。

エースは日本製ならではの高品質性を「保証」「アフターサービス」という面からも提供することで、お客様に何度でも快適に安心して旅を楽しんで頂きたいと考えております。



◆◆JAPAN QUALITY

これまでの日本製は、技術と品質に対する“絶対的な信頼感”が高く評価されてきました。
そして、これからの日本製に求められるものは、“世界が注目する独自の美意識や創造力”です。
プロテカが目指すものは、次の時代を担う新たな価値観「新・日本製」。
その新・日本製のスーツケースを製造するのが、国内唯一のスーツケース工場である、エースラゲージ赤平工場です。

国内生産半世紀以上の歴史を誇る 日本製スーツケース工場



エースラゲージ株式会社 赤平工場

最新のテクノロジーと、職人技の見事な融合により、年間およそ15万本のハードケース、6万本のソフトケースを生産する日本で最大かつ唯一のラゲージ工場。最新システムとロボットの導入の他、リサイクルできる素材の採用、排水管理システムの導入など、環境保全活動の拠点としての役割も担っています。

1971年5月、北海道赤平市茂尻に完成。現在、建物面積34,569㎡敷地面積110,330㎡を所有。2011年に創業40周年、2014年にはスーツケースの国内生産50周年を迎えました。

妥協することなく、ラゲージの本質を追求する。

エースでは、品質の徹底的な管理と技術の向上を図るために、北海道・赤平工場にA.T.I.(ACE Technology Institute[エース品質管理研究所]の略)を設立。常にお客様に信頼される最高レベルの製品づくりを目指し、多岐にわたる品質テストを実施しています。

また、A.T.I.では品質管理テストの実施のみならず、次代の新素材や機能、パーツなどの研究を日夜続けており、高品質なプロテカ製品のベースを支えています。



転落テスト

重りを入れたケースを、内側に突起のある1辺1.5mの巨大な6角ドラムに入れて転がす。ぶつかったり倒れたりした際の耐久性をテストします。



落下衝撃テスト

重りを入れたケースを120cmの高さから5回落下させ、キャスターの強度をテストします。



ハンドル強度テスト

5000回もの上下運動で、重りを入れたケースのハンドルとロックの耐久性をテストします。



キャスター走行テスト

重りを入れたケースを屋外で16km走行させ、キャスターの耐久性をテストします。時期によっては室内で行うこともあります。



ボディ表面摩耗テスト

ボディ素材に摩耗テスト用の砥石を1000gの荷重で押し当て、ボディ素材を250回回転させ、表面の摩耗状態と摩耗量を検査・測定し、摩耗耐久性をテストします。

その他、「開閉テスト」(7500回の開閉を繰り返し、ロックやヒンジの耐久性をテスト)や「耐湿テスト」(気温約40度、湿度85%の状況下に500時間置くことによる品質テスト)、「温度サイクルテスト」(気温40℃、湿度85%のなかに24時間放置したあと、-20℃のなかに24時間放置。これを3回繰り返し耐熱性をテスト)など主に8項目の厳しいテストを実施しています。

◆◆Creative Director's Profile

佐藤オオキ

1977年カナダ生まれ。00年早稲田大学理工学部建築学科首席卒業。
02年同大学院修士課程修了、同時にデザインオフィス nendo を設立。
05年 nendo ミラノオフィス設立。06年、Newsweek 誌「世界が尊敬する日本人 100人」に選出される。12年 Wallpaper 誌 (英) および ELLE DECO INTERNATIONAL DESIGN AWARD にて Designer of the Year を受賞。作品は MoMA (米)、ポンピドゥーセンター (仏)、V&A 博物館 (英) など世界の美術館に収蔵されている。www.nendo.jp



◆◆Fragship Shop

佐藤オオキ氏監修のもとデザインされた東京・日比谷のフラッグシップショップ。スーツケースと同様に飛行機や船などで世界中を移動する存在として運搬用の「木箱」や「パレット」に着目。それらを積み上げたナチュラル感とシャープな印象の空間に仕上げました。

プロテカ 日比谷店

(東京都千代田区有楽町1-9-1 日比谷サンケイビル1階)

・坪数 : 約30坪 ・TEL : 03-6273-4911 ・FAX : 03-6273-4922

・営業時間 : 11時~20時 ・休館日 : 不定休



エース株式会社 会社概要

社名 : エース株式会社 ACE Co.,Ltd.

創業 : 1940年1月1日

資本金 : 14億1000万円

代表者 : 代表取締役社長 森下宏明

従業員数 : 1405名 (2015年12月21日現在・連結)

事業内容 : 旅行バッグ、スーツケース、ビジネスバッグ、スポーツバッグ、ファッションバッグ、
旅行小物などの製造卸

売上高 : 323億円(2015年度・連結)

URL : <http://www.ace.jp>

系列会社 : エースラゲージ株式会社、エース物流サービス株式会社、エースサービス株式会社、
株式会社エーストレーディング、株式会社グローバルプロジェクト、Zero Halliburton Inc.、
ACE ITALIA S.R.L、SINGAPORE ACE PTE.LTD.、
ACE HONG KONG LUGGAGE CO.,LTD.、ACE MALAYSIA LUGGAGE SDN.BHD.
Zero Halliburton (china) CO.LTD.

【東京本社】〒150-0001 東京都渋谷区神宮前1-4-16 神宮前M-SQUARE

【大阪本店】〒541-0059 大阪市中央区博労町4-5-2

《本件に関するお問合せ》

エース株式会社 マーケティング部 山田 絢音

TEL:03-5843-0607 [読者問合せ:03-5843-0606]

FAX:03-5843-0608

MAIL:a-yamada@ace.jp

HP:<http://www.ace.jp>